

令和6年9月11日

付加価値の高い旅を求める海外の旅行者と地域を繋ぐ架け橋に

長崎市サステナブルツーリズム～知識が景色を変えていく～における 上級者向けサステナブルツーリズムガイドを育成します。

一般社団法人長崎国際観光コンベンション協会（会長：村木昭一郎、以下、「DMO NAGASAKI」）では、付加価値の高い旅を求める海外の旅行者と、地域の人やコンテンツを繋ぐ架け橋となり、海外の旅行者の「旅のパートナー」になることを目指していく上級者向けの「長崎サステナブルツーリズムガイド」育成研修を実施するとともに、育成研修へのお申し込みを開始したことをお知らせします。



背景と目指したい姿

日本政府観光局（以下、「JNTO」）によると、訪日外国人旅行において、知的好奇心が強く、その土地ならではの本物の体験を志向し、結果としてそれに見合う消費が期待できる「高付加価値旅行者」に注目が集まっており、高付加価値旅行者の潜在的要望や興味関心を読み解き、臨機応変に、単なる情報でなくストーリーで魅力を伝えることができるガイドの重要性が高まっているとされています。

（参考：<https://www.jnto.go.jp/projects/regional-support/resources/3873.html>）

そのよう背景の中で、DMO NAGASAKIでは、「訪問客・事業者・市民」の三方と「社会・経済・環境」の三方を合わせた「六方良し」を目指し、「長崎市サステナブルツーリズム～知識が景色を変えていく～」というテーマで市内事業者とともに高付加価値な滞在コンテンツを造成しています。そして今回、「知識が景色を変えていく」の旅のプランを通して、高付加価値旅行者の満足度を向上させられるようなガイドを育成するため、研修を実施することとなりました。

自身のスキルを活かし、プランを通して長崎市の価値を伝える仕事に関心のある方はぜひお申し込みください。

研修について

全4回の研修を通して、サステナブルツーリズムガイドとして「知識が景色を変えていく」プランを案内するガイド人材を育成します。

	開催日	時間	形式	場所	内容	講師
第1回	9月27日 (金)	14:00～ 16:00	座学研修 (現地とオンラインの ハイブリッド)	ダイアゴナルラン 長崎 (20名限定) ・ オンライン (ZOOM)	【導入篇：理解を深める】 ～取り組みへの理解を深め、マインドセットする～ ・長崎サステナブルツーリズムの取り組みとは？ ・知識が景色を変えていくに込めた想いとサステナブルツーリズムガイドに期待したいこと ・高付加価値旅行者がガイドに求めること	原 晋氏 (シカク クリエイティブディレクター・コピーライター) 小川 美由紀氏 (一般社団法人九州通訳・翻訳者・ガイド協会 長崎県支部長)
第2回	10月11日 (金)	19:00～ 21:00	座学研修 (現地のみ)	出島メッセ長崎 110会議室	【実践篇：対象を知る】 ～市場ニーズや顧客の欲求を知り、自分自身を整える～ ・高付加価値旅行者とはどんな人達？ ・兼ね備え、高めるべき資質やスキルとは？ ・現場での体験談	アレキサンダー・ブラッドショー氏 (合同会社 GOTOKU 代表)
第3回	11月8日 (金)	13:00～ 17:00	ロールプレイング研修 (現地のみ)	ツーリズムプラン 案内エリア	【実践篇：現場を知る】 ～現場でのロールプレイングを通して、「準備力」を学ぶ～ ・プランをガイドするためのロールプレイング	アレキサンダー・ブラッドショー氏 (合同会社 GOTOKU 代表)
第4回	12月上旬 (予定)	13:00～ 17:00	ワークショップ研修 (現地のみ)	長崎市内中心部 (後日ご案内)	【実装篇：定義つける】 ～長崎サステナブルツーリズムガイドの存在価値を言語化する～ ・研修の振り返り ・ワークショップによる意見交換	副田 治氏 (株式会社九州博報堂)

応募資格・応募条件

長崎市サステナブルツーリズムでは、知的好奇心が強く、1回の旅行で100万円以上お金を使うようなお客さま（高付加価値旅行者）の案内を想定しています。そのような高付加価値旅行者の目線や価値観を理解し、知的好奇心・興味関心を刺激して、お客さまの満足度を高められるガイドが必要です。そのため、①ネイティブスピーカーと円滑にコミュニケーションが取れ、かつ、②下記の人物像を目指す高い意欲のある方を募集します。

サステナブルツーリズムガイドに求める人物像

- ・ガイド業務を成し遂げる責任感がある方
- ・ガイド業務へのコミット意識が高い方
- ・ガイド業務において高付加価値旅行者を満足させる能力を高められる方
- ・円滑にガイドを行うための体力がある方
- ・コミュニケーション能力、語学能力等、必要な知識を身に着けた上で、高付加価値旅行者をガイドするのに相応しい装い、立ち居振る舞いができる方
- ・ビジネススキル、ビジネスマナーの能力が高く、かつ、コミュニティ内で共に研鑽していく意欲が高い方
- ・知識の積極的な共有、様々な立場の人と共に仕事ができる協調性、柔軟性がある方

暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI

令和6年9月11日（水）～ 令和6年9月23日（月祝）

申込フォーム：<https://forms.gle/dfh9sSPWbjZ2wQNp8>



本研修は受講にあたって面接等はいりません。応募資格・応募条件、求める人物像をよく理解いただいた上でお申込みいただくようお願い申し上げます。なお、基本的には全4回の研修を受講して頂くことを望んでおりますが、研修終了後に都度、次の研修へ進む意思確認を行います。

講師紹介

原 晋 氏

シカク クリエイティブディレクター・コピーライター

長崎市の観光スローガン「暮らしのそばに、ほら世界。」を考案し、3年にわたり長崎市の観光プロモーションに携わる。企業ブランディングを中心に、主に企業と長年に涉って並走するスタイルで活動。企画と名の付くあらゆる考え方を提案する。



小川 美由紀氏

一般社団法人九州通訳・翻訳者・ガイド協会 長崎県支部長

2008年長崎県地域限定通訳案内士、2009年全国通訳案内士取得。総合旅程管理主任。FIT、グループ、団体、クルーズ、VIP、潜伏キリシタン関連遺産等を廻る巡礼ツアーなど、豊富なガイド経験だけでなく、各地域においてガイド研修会、インバウンド対応に関するアドバイザーや講師も担当。



アレキサンダー・ブラッドショー氏

合同会社GOTOKU 代表

イギリス・シェフィールド出身。現在、内閣府クールジャパンプロデューサー、観光庁事業の選定員・有識者も務める。日本全国で伝統文化を守るため、文化観光の発展に注力。観光開発やアドバイザー業務に加え、講演活動にも積極的。九州を中心に富裕層向け特別な旅の手配を行い、日本への高付加価値旅行者に対して、オーダーメイドの旅行体験を提供。



※研修内容・講師は変更になる場合もございますので、予めご了承ください。



(参考) DMO NAGASAKIが取り組む英語ガイド育成全体像

DMO NAGASAKIでは、継続的な募集・育成によって、高付加価値旅行者に対応できるハイレベルな英語ガイドを輩出するための枠組み作りに取り組んでいます。

令和6年度 of 取り組み

特定分野に関するガイドを育成するための取り組みを下記2種類実施しています。

①クルーズゲストを案内できるガイドの育成研修

(参考: <https://www.at-nagasaki.jp/dmo/news/830>)

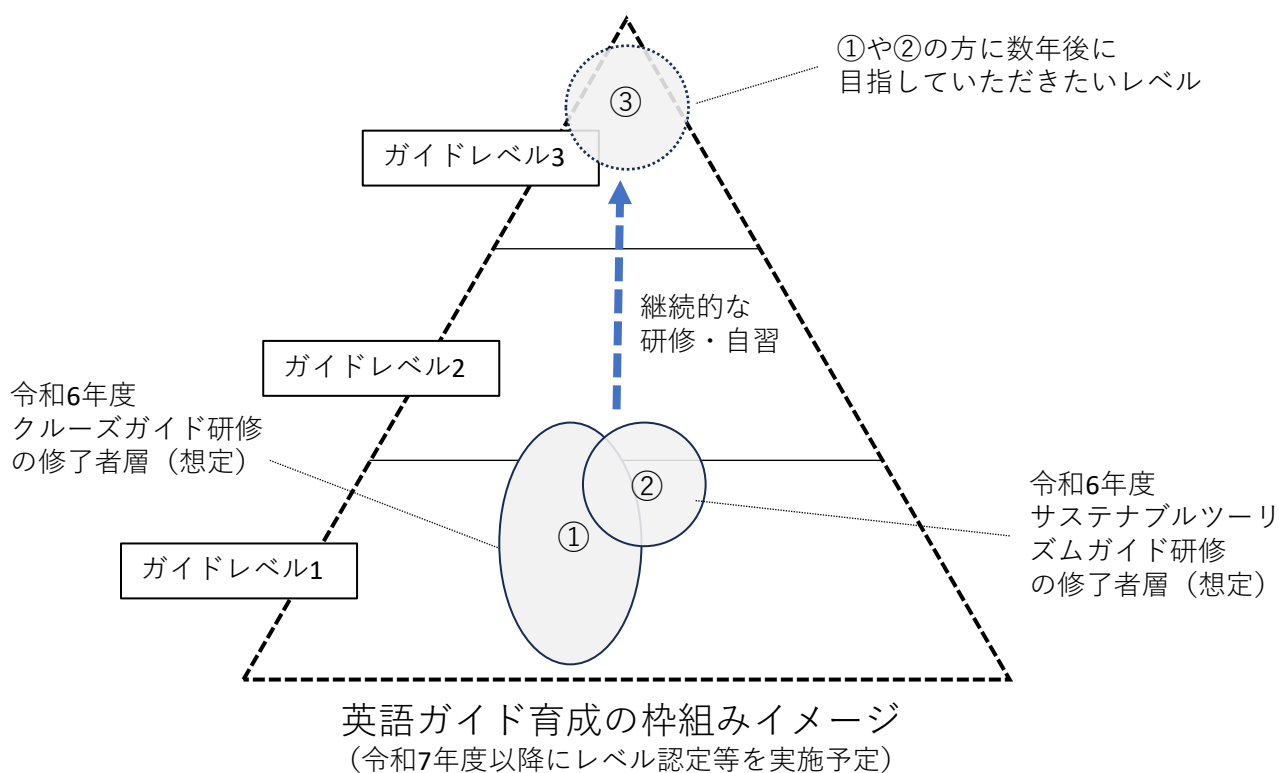
②サステナブルツーリズムプランを案内できるガイドの育成研修 (本リリース)

※①と②の重複受講も可能

令和7年度以降 of 取り組み (構想中)

- 分野を問わず、長崎を訪れる外国人ゲストを総合的にご案内できるガイドの育成研修を実施 (カリキュラム、時限数を大幅に拡充)
- 研修修了者に対して、ガイドレベルに応じた資格または認定を付与する仕組みの構築

※上記内容は構想段階のため、変更になる可能性があります。



このリリースに関するお問い合わせ

一般社団法人
長崎国際観光コンベンション協会
企画管理本部
地域連携チーム 坂井

〒850-0862 長崎市出島町1-1 出島ワーフ2階
TEL.095-823-7423
FAX.095-824-9128

<https://nagasaki-visit.or.jp>



暮らしのそばに、ほら世界。



NAGASAKI